

県酪だより

K E N R A K U D A Y O R I

2019

4

vol.256

第48回

東北酪農青年女性会議
酪農発表大会開催!!

2019.3
in 山形県

〽 県北酪農研究会 安齋洋志さんが

農林水産省東北農政局局長賞を獲得し全国大会へ 〽



三月十九日(火)〜二十日(水)に

山形県上山市「日本の宿 古窯」にて、東北酪農青年女性会議主催の第四十八回酪農発表大会が開催されました。当日は東北各地から一三五名の酪友が集まり、福島県からは県北酪農研究会の安齋洋志さんと、浜酪農青年研究会の井出てい子さんが出場しました。

* * * * *

本大会は経営発表の部と意見・体験発表の部の二部制で行われました。まず、経営発表の部において、みやぎの酪農協 青年部・婦人部の佐藤俊さんが「一万kg牛群から一万二千kg牛群へ〜牛も人

東北酪農青年女性会議



佐藤正仁 委員長

も無理なく高能力を発揮する経営を目指して〜」と題し発表されました。佐藤さんの取り組みとして、牛の改良や血液検査による代謝プロファイルテストを基に飼料の調整、労働負担軽減の為の機械導入や作業の外部委託による作業分散、共進会への参加などが挙げられていました。そして、今後の目標として、牛に無理をさせない、人も無理をしないで高能力が発揮できる経営を、カウコンフォートや毎日の牛の観察にゲノム解析などの最新の技術を組み合わせることで実現できるように頑張りたいと発表されました。



県北酪農研究会 安齋洋志さん

続いて、本県代表の県北酪農研究会 安齋洋志さんが「我が家の更なる飛躍を目指す効率的酪農経営」と題し、達南自給飼料生産組合による飼料生産や各種データ・システムを利用した分析・経営管理、地域・組織活動での取り組みについて発表され、県大会にも増して素晴らしい発表でした。



次に、意見・

体験発表の部において、山形県酪農青年婦人会議の佐藤純子さんが「地域の灯台目指して」一家和楽の道Ⅱ酪農／宿命を使命に」と題し発表されました。仕事をしながら大学の通信教育を受けていた頃、スクーリングにて夫と出会い、遠距離恋愛を経て結婚すると同時に夫の実家で就農。様々な苦難に見舞われながらも、酪農仲間や夫の励ましが佐藤さんを支えてくれたそうです。お手伝いさんのようだった農作業も、今では全体が見えるようになり、主体者としての責任感も増して、細部に目が向けられるようになったとのこと。今後は



教育ファーム活動や六次産業にもチャレンジしたいと話しており、酪農への熱意と夫への深い愛情が伝わってくる発表でした。



次に、宮酪青年婦人連絡協

議会の芳賀誠也さんが「これからの酪農は新・4Kだ!」と題し発表されました。芳賀さんは、幼いころから実家の酪農を継ぎたいと考えており、高校卒業後は宮城県農業実践大学校へ進学し、畜産全般について学ぶと同時に人工授精師や削蹄師などの資格を取得されました。就農後は効率のいい飼養管理を行う為にTMR飼料やキャリロボを導入。他には牛群検定の活用や、地域での活動として組織の役員を務め、更に東日本大震災の際には津波で被災した牛舎の清掃活動にも参加したそうです。そして、これから酪農は「効率化」「革新的」「稼げる」「カッコいい」これらの頭文字を取った「新・4K」が未来を切り開くキーワードになると考えていると発表されました。



最後に、本県代表の浜酪農

青年研究会 井出てい子さんが「私がここで生きる意義」人生の最後は牛舎で迎えた」と題し、就農までの経緯と夫との出会い、井出牧場の震災後の苦労について発表された後、今後は避難中の後継者や酪農家の家族に自分の生活状況を伝え、一人でも帰還に向け心が動いてくれるような活動をしたと思っています。そのことを発表されました。そして、発表の最後は、人生の最期は牛舎でタンクローリーを見送って前のめりで死にたいと思っていることと、自分



浜酪農青年研究会 井出てい子さん

の人生を参考に、会場へ向かって、お嫁に紹介したい人がいたら「おめ、あそこ嫁さ行け」と言ってみてはどうですか、との言葉で締め括られました。

* * * * *

どの発表者も非常に完成度の高い素晴らしい発表でした。厳選なる審査の結果、経営発表の部において本県代表の安齋洋志さん、意見体験発表の部において山形県酪農青年婦人会議の佐藤純子さんが最優秀賞（安齋さんは農林水産省東北農政局局長賞）に輝きました。

安齋洋志さんと佐藤純子さんは、七月に鹿児島県で開催されます「第四十八回全国酪農青年女性会議 酪農発表大会」に出場致しますので、応援よろしくお願い致します。



平成31年4月より飲用向け・発酵乳向け取引乳価がキロ4円の値上げとなります

平成31年度の生乳取引交渉の結果、乳業者に販売する乳価が4月から飲用向け・発酵乳向け価格がキロ4円の値上げとなります。

平成29年度の東北生乳販連取扱い乳量のうち、飲用向け・発酵乳向けの2用途の販売割合が84.6%を占めることから、今回の乳価値上げは生産者への支払い乳価のもととなるプール乳価として概ねキロ3.4円の値上げに相当します。

乳業者も今回の乳価値上げに伴い、4月からの牛乳・乳製品小売価格の値上げを発表しています。小売価格値上げに伴い牛乳・乳製品の消費が落ち込むと、来年以降の乳価交渉が更難しくなることから、乳業者・生産者一体となり今後も消費者理解醸成活動の推進に対してご協力をお願いします。



2019年度

福島県酪農協 乳牛市場 開催日程

■開催場所:福島県家畜市場(本宮)

開始時間:午前10時30分

開催日	出場予定頭数
2019年	4月12日(金) 初生牛 250頭
	5月14日(火) 初生牛 250頭
	6月14日(金) 初生牛 250頭・初妊牛 15頭・雌子牛 10頭
	7月12日(金) 初生牛 250頭
	8月9日(金) 初生牛 250頭
	9月13日(金) 初生牛 250頭・初妊牛 15頭・雌子牛 10頭
	10月11日(金) 初生牛 250頭
	11月11日(月) 初生牛 250頭
	12月13日(金) 初生牛 250頭・初妊牛 15頭・雌子牛 10頭
2020年	1月14日(火) 初生牛 250頭
	2月14日(金) 初生牛 250頭
	3月13日(金) 初生牛 250頭・初妊牛 15頭・雌子牛 10頭

 **福島県酪農協同組合**
酪農総合センター

福島県本宮市仁井田字一里壇17番地
(購買畜産課) TEL 0243(33)6981(代) FAX 0243(33)6983
市場 0243(39)2636・FAX 0243(39)2690 (開催日のみ)

— ひとつひとつに心をこめて —



酪王牛乳

第48回 in 鹿児島

→ 大会開催日程・プログラム

2019
7/ 11・12 木 金

7月11日(木)

- 13:00～13:50 開会式
- 13:55～16:15 酪農経営発表
- 16:15～16:25 らくのうこどもギャラリー表彰式
- 16:40～18:15 酪農意見・体験発表
- 19:20～21:30 懇親会

7月12日(金)

- 09:00～09:10 いきいきフォトコンテスト表彰
- 09:10～09:35 酪農経営発表質疑応答
- 09:35～10:00 酪農意見・体験発表質疑応答
- 10:15～11:35 審査講評・表彰式
- 11:40～11:50 閉会式

→ 大会参加費

1名 13,000円(大会・懇親会まで)

※宿泊につきましては、各地域会議事務局にお問い合わせください。

→ 大会会場・アクセス

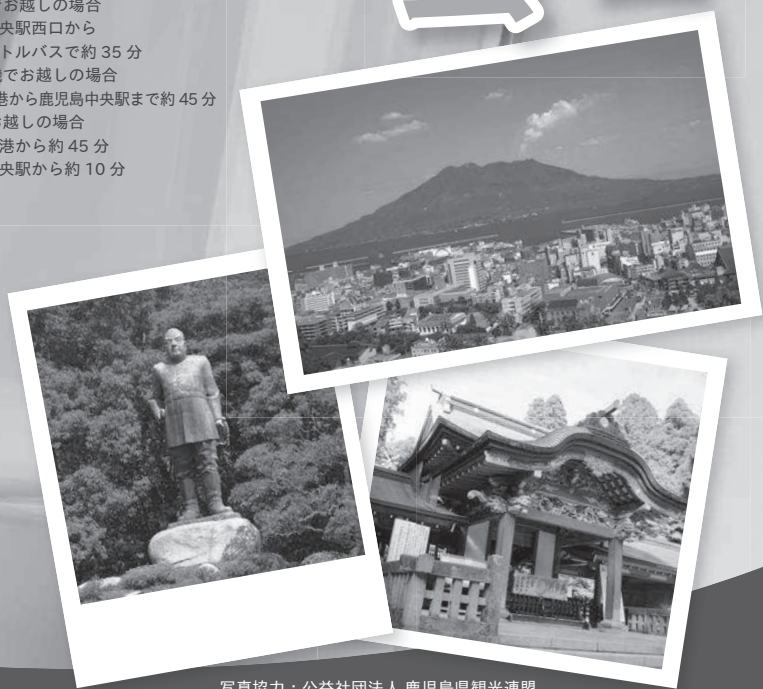


SHIROYAMA HOTEL kagoshima
(城山ホテル鹿児島)
〒890-8586 鹿児島県鹿児島市新照院町41番1号
Tel.099-224-2211(代表)

- 無料シャトルバス
- 鹿児島中央駅から約35分
- 鉄道でお越しの場合
- 鹿児島中央駅西口から
- 無料シャトルバスで約35分
- 飛行機でお越しの場合
- 鹿児島空港から鹿児島中央駅まで約45分
- 車でお越しの場合
- 鹿児島空港から約45分
- 鹿児島中央駅から約10分

主催・全国酪農青年女性会議 / 全国酪農業協同組合連合会

全国酪農青年女性酪農発表大会



写真協力：公益社団法人鹿児島県観光連盟



大会事務局 全国酪農青年女性会議 <http://www.zenrakuren.or.jp/members/rakuseijyo/>
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1丁目37-2 全酪連総務部 組織対策課内 電話 03-5931-8003

作品募集のお知らせ 主催：全国酪農青年女性会議

第46回 らくのうこどもギャラリー

募集規定

1. 酪農を中心とした題材の図画(大きさは自由)
2. 自作で未発表のものに限ります。
3. 作品には、題名・住所・氏名・振り仮名・年齢・学校名・学年・保護者名を必ず記載してください。また、酪農家の子弟については保護者の所属組合名を記載してください。
4. 作品返却を希望される方は応募時に返却希望の旨を申し出てください。

応募資格

4歳から中学生までの酪農家の子弟、および酪農に関心のある一般のお子さん。

提出先・締切日

下記、「提出先一覧」中の最寄りの酪農青年女性会議事務局宛に2019年5月31日(金)(当日消印有効)までに提出してください。

審査結果の発表

「第48回全国酪農青年女性会議発表大会」の発表要旨、および全酪連会報7月号に審査結果を掲載いたします。

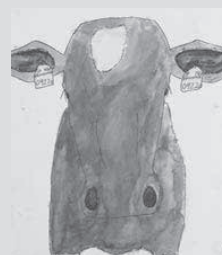
褒賞

特選 1点
入選 4点
秀作 若干
ファミリー賞 若干

(牛とのふれあいなど、ほのぼのとした雰囲気を持つ作品に贈られます)

あすなろ賞 (小学校入学以前の方の優秀作品に贈られます)

- 特選に選ばれた方は、保護者(1名)同伴で「第48回全国酪農青年女性会議発表大会」に招待します。
- 入賞者には記念品を贈呈いたします。
- 図画の優秀作品は、作者の顔写真・審査講評と共に「全酪連会報」の最終ページに掲載します。



第45回・特選
「声がでかい牛」
三浦葉さん

第10回 酪農いきいきフォトコンテスト

全国酪農青年女性会議では、酪農家の生活や牛乳の生産現場をより鮮明に消費者に伝えていくことを目的に、「酪農いきいきフォトコンテスト」を実施します。つきましては、下記のとおり作品を募集しますので、ふるってご応募いただきますようお願いいたします。

テーマ

1. 「乳牛のいる風景」
2. 「酪農作業風景」

※いずれも、酪農家がいきいきと牛乳生産に励む様子や、安心安全な牛乳生産のため懸命に仕事に取り組む姿勢が感じられるようなもの。

応募規定

1. 写真は可能な限りデータで提出してください。
2. 自作で未発表のものに限ります。
3. 作品には、題名・氏名・振り仮名・住所・所属組合名を必ず記載してください。

応募資格

酪農家

提出先・締切日

下記、「提出先一覧」中の最寄りの酪農青年女性会議事務局宛に2019年5月31日(金)(当日消印有効)までに提出してください。

審査方法

応募作品を「第48回全国酪農青年女性会議発表大会」の会場内に掲載し、大会参加者の投票による審査を行います。

※応募多数の場合は事務局による予備審査を行います。

審査結果の発表

1. 「第48回全国酪農青年女性会議発表大会」2日目に投票結果として掲示します。
2. 「全酪連会報」の表紙に使用します。(号数未定)

褒賞

特選 1点(2テーマの中で特別に投票数の多かった作品)
入選 若干(特選を除いて投票数の多かった作品数点)

- 入賞者には賞品を贈呈いたします。
- 提出していただいた作品の返却はいたしません。
- 応募していただいた作品は、全酪連会報およびカレンダーへの掲載を含め、今後各地での牛乳消費拡大活動(「父の日に牛乳を贈ろう!」キャンペーンを含む)等で使用することがありますのでご了承ください。



第9回・特選
「あげるから焦らないで!」
柴田耕太郎さん

提出先一覧

北海道酪農青年女性会議

〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目1
酪農センター5階 全酪連札幌支所内
TEL.011-241-0765

東北酪農青年女性会議

〒980-0021 仙台市青葉区中央1-7-20
東宝ビル3階 全酪連仙台支所内
TEL.022-221-5381

関東甲信越酪農青年女性会議

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-37-2
酪農会館 全酪連東京支所内
TEL.03-5931-8003

中部酪農青年女性会議

〒460-0008 名古屋市中区栄1-16-6
名古屋三蔵ビル3階 全酪連名古屋支所内
TEL.052-209-5611

西日本酪農青年女性会議

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-14-10
新大阪トヨタビル6階 全酪連大阪支所内
TEL.06-6305-4196

九州酪農青年女性会議

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-2-15
事務機ビル7階 全酪連福岡支所内
TEL.092-431-8111

平成31年度定期異動・昇進・昇格・新採用者・退職者

◆異動(昇進・昇格含む)

平成31年4月1日付

職位	氏名	新任	旧任
副審査役	松岡陽慈	生産部次長兼生産指導課長兼損害賠償対策室次長	生産部次長兼生産基盤推進室次長兼損害賠償対策室次長
副考查役	柳沼鉄治	生産基盤推進室課長	生産指導課長兼生産基盤推進室課長
副調査役	金澤章博	県北支所生産課	県中支所生産課
一般職位	小泉ヤス子	県中支所田村事業所担当	県中支所生産課
副調査役	國分顕一郎	県中支所生産課	県北支所生産課
一般職位	松田英	酪農指導所県中事務所	酪農指導所県北事務所
一般職位	幕内裕人	酪農指導所県南事務所	酪農指導所県中事務所
副調査役	三浦愛美	生産部生産指導課	酪農指導所県南事務所
調査役	平尾修	生産基盤推進室係長	酪農指導所県北事務所兼生産基盤推進室チーフ
副調査役	安齋明德	生産基盤推進室係長	酪農指導所県中事務所兼生産基盤推進室チーフ
副調査役	岡野巧	生産基盤推進室	酪農指導所県南事務所
一般職位	舘マ一カス	生産基盤推進室	酪農指導所県北事務所

◆昇進

職位	氏名	新任	旧任
審査役	佐藤幸光	統括部長兼監査室長兼浜支所長	経営管理部長兼監査室長兼浜支所長
調査役	佐々木光輝	経営管理部経営管理課長兼監査室課長	経営管理部経営管理課長代理兼監査室課長代理
一般職位	津守君枝	生産部指導診療課主任	生産部指導診療課

◆昇格・昇級

職位	氏名	新任	旧任
審査役	岩谷宏	生産部長兼生産基盤推進室長兼損害賠償対策室長	生産部長兼生産基盤推進室長兼損害賠償対策室長(副審査役)
考查役	古姓保	酪農指導所県北事務所(医1等級)	酪農指導所県北事務所(医2等級)
副調査役	野口広太郎	酪農指導所県南事務所	酪農指導所県南事務所(一般職位)

◆新採用

職位	氏名	新任
一般職位	門馬大樹	経営管理部経営管理課
一般職位	森直也	生産部生産指導課
一般職位	大野葵	酪農指導所県北事務所
嘱託職員	矢野恵	生産部生産指導課
嘱託職員	松本直美	県中支所生産課

新採用 一般職位



門馬 大樹



森 直也



大野 葵

◆退職者

氏名	事由	所属
阿部 薫	依願退職	生産部生産指導課係長
作田 善輝	再雇用契約満了	県中支所田村事業所担当

新採用 嘱託職員



松本 直美

酪王乳業に感謝状

— 火災警報器設置酪王牛乳パックで広報 —



酪王乳業は郡山地方消防本部と協力して「春の全国火災予防週間（3/1～3/7）」の同時期に酪王牛乳1000mlパック10万本の広告欄に【命を守る住宅用火災警報器を設置しましょう！】を掲載し、広報活動をサポートしました。昨年から県内で火災事故が多発していることを鑑み、消防署からの依頼を受け改版の上CSRの一環として取り組みました。

その功勞に際して3月14日に郡山消防署で宗像実社長が郡山地方広域消防組合青山消防長より感謝状を授与いたしました。

福島県酪農業協同組合
生産部 購買畜産課

平成31年4月～6月の牛用飼料価格について

平成31年度第1四半期（平成31年4月～6月）の牛用飼料（配合・哺育）につきまして、下記のとおり価格改定を致しますのでご案内申し上げます。

記

改定額（平成31年1～3月期対比）

- | | | |
|-----------|-------|------------|
| (1)牛用配合飼料 | ト、当たり | 850円値下げ |
| (2)牛用哺育飼料 | ト、当たり | 11,000円値上げ |

原料情勢等につきましては、以下のとおりです。

主原料である米国産トウモロコシは、3月8日米国農務省の需給予想において2018年産の生産量は3億6,629万トン・前年比98.7%、単収は176.4ブッシェル／エーカー、総需要量3億7,505万トン、期末在庫4,661万トン、在庫率12.43%と発表されました。

米国産トウモロコシは2018年産が豊作でしたが、南米の天候不順が伝えられた事や中国のトウモロコシ買い付けの噂から、シカゴ相場は一時値を上げたものの、概ね前期対比横ばいでの推移となっています。

大豆粕については、米国産大豆在庫の過剰感と南米産の作柄も順調に進捗していることから相場は弱含みで推移しています。

糟糠類については、異性化糖販売が順調なことからグルテンフィードの発生量も潤沢となり、弱含みで推移する見通しです。一方、ふすまについては需給が前期に比較し若干締まってきており、相場は横ばいで推移する見通しです。

脱脂粉乳については、豪州での干ばつの影響による生乳生産量の減少と、欧州産の政府介入在庫が一扫され、引き続き市況は堅調に推移しています。

海上運賃については、中国の経済成長鈍化から、需給が緩み軟調に推移しています。

為替相場は、年明け瞬間的に105円を割る急激な円高に振れましたが、その後は、米国経済の好調さを背景に前期並の水準に戻り、堅調に推移しています。



全酪連の小窓 4月号 ～ 初乳給与 ～



桜の便りも入ってきていい陽気になってきました。花粉症の皆様にとっては辛い時期かと思いますが、いかがお過ごしでしょうか。今回は初乳給与についてご紹介させていただきますので、最後までお付き合いのほどよろしくお願いいたします。

Q.初乳って重要ですか？

生まれたての牛は免疫抗体を持っておらず、無防備な状態にさらされております。この中で初乳は子牛の健康づくりと生存のために最も重要な管理です。**子牛の死亡の31%は初乳管理の改善で防止可能**といわれております (Well et al., 1996引用)。

初回の初乳給与量のみ異なる⇒	2L	4L
頭数 n	37	31
平均日増体重 kg/日 ADG, kg	0.80	1.03*
受精時月齢 Age at conception, (months)	14.0	13.5 ns
2産乳期末の生存率 Survival through 2nd lact., (%)	75.7	87.1*
2産末までの合計乳量 kg Milk yield through 2nd lact., (kg)	16,015	17,042*

上図は初回の初乳給与量を2ℓか4ℓかの違いにただけであとは同じ条件で飼養管理を行ったデータとなっております (Faber et al., 2005引用)。ご覧の通り、より多くの初乳を与えた方が2産乳期末までの生存率が約10%高く、2産末までの合計乳量も約1,000kg多く生産されております。つまり、**適切な初乳の給与は生涯生産性を向上させると言えます。初乳がない時は本会の代用初乳をご利用ください！**

グッドスタートプレミアム

- 1 免疫グロブリン70g/袋以上！
- 2 サラッと溶けやすい！
- 3 下痢症に対して機能性に優れた全卵粉末を配合！
- 4 エネルギー源となる吸収効率の高い中鎖脂肪酸を配合！
- 5 子牛1日あたりの要求量を上回るビタミン・ミネラルを配合！
- 6 お腹の調子を整える乳酸菌、ビフィズス菌を配合！

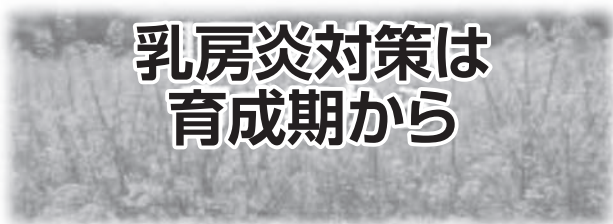


お問い合わせは福島県酪農業協同組合 購買畜産課・各支所／事業所
または、全酪連スタッフまでお気軽にお寄せください！！

ZENRAKUREN

Your Partner 全酪連

ZENOAQ コーナー Vol.172



乳房炎対策は 育成期から

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全葉工業(株) 福島営業所

TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

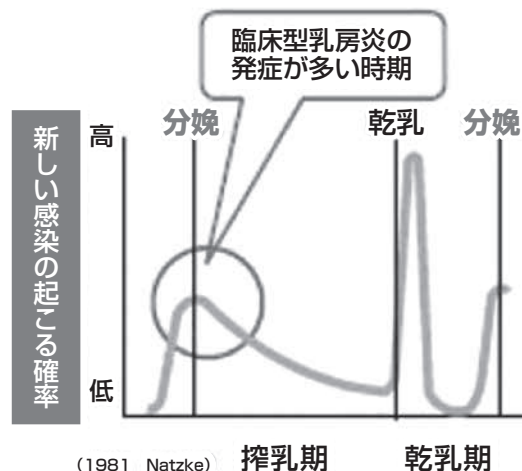
■乳房炎の原因菌にはいつ感染しているの？

日頃から分娩直後の乳房炎に悩まされている農家さんは多いのではないのでしょうか？

その対策を考える上で重要となるのは、原因菌への感染時期になりますが、泌乳がスタートする分娩前後と搾乳をやめた乾乳直後が乳房炎の原因菌に感染しやすい時期と言われています（右図参照）。

このため、乾乳時に乾乳軟膏を使用する、必要に応じて分娩前治療を実施するというのが有効な対策と言われています。

では一度も乾乳をされておらず、分娩も経験していない未経産牛は、いつから感染が起こるのでしょ



■未経産牛の乳房炎



左の写真は4～5か月齢の子牛での乳房炎の例です。このように泌乳を開始するずっと前に乳房炎を発症することもあります。

未経産牛で分娩前に何らかの菌に感染している割合は、約30～70%であるとの報告があり農場により感染率にかなり幅があります。また、その原因菌は主にCNS（表皮性ブドウ球菌）で、黄色ブドウ球菌、環境性レンサ球菌は、CNSと比較すると少ない感染率です（S.DeVliegher et al 2012）。これらの感染＝発症ではありませんが、育成牛が乳房炎を発症するリスクを抱えているというのは間違いないと言えます。

また感染率は高くないものの、伝染性である黄色ブドウ球菌に関しては、より注意が必要です。黄色ブドウ球菌保菌牛がいる農場では、感染牛の乳中以外に、初産牛（未経産牛）の初乳、ノサシバエ、体表面（特に飛節）からも高率に黄色ブドウ球菌が検出されているという報告があります（K.L.Anderson et al 2012）。

搾乳中に牛から牛へ伝染するのが主な感染の経路である黄色ブドウ球菌ですが、実は搾乳を開始する前から、色々なものを介して感染が起こっていることがこのように分かってきています。このため黄色ブドウ球菌感染予防には、育成期からの対策が重要と言えます。

■必ず育成期から乳房炎対策は必要？

アメリカの乳房炎協議会（NMC）のニュースレターに、育成期から乳房炎予防対策を積極的に行うべき指標と、コントロールのポイントが記載されていたので、以下抜粋紹介します。経産牛での対策に通じる部分も多くありますので、日頃の対策を振り返る際にご参考ください。

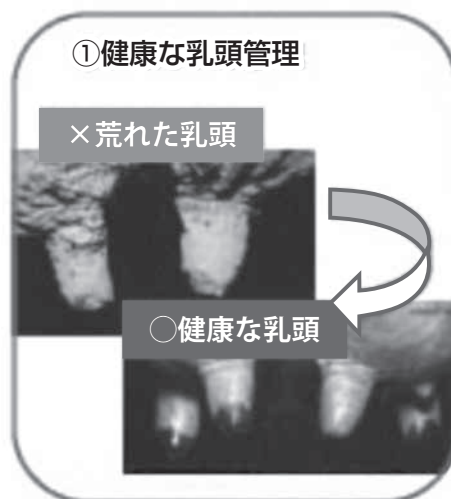
【指標】

- ① 初産牛の内、分娩前後での臨床型乳房炎発生率が15%以上
- ② 初産牛の初回の乳検（分娩後10～35日）において体細胞数150,000個/ml以上の個体15%以上
→育成牛での乳房炎予防対策が必要



【乳房炎の予防とコントロールのポイント ～育成期から分娩直後まで～】

1. 農場全体の乳房と乳頭の健康状態の改善
 - ・・・経産牛から初産牛への感染を防ぐ
 - 例) 搾乳牛で保湿性の高いポストディッピング剤の活用
2. 子牛同士と育成牛同士の吸いあい（サックリング）のコントロール
 - 例) 子牛ハッチの間隔をあける、板による仕切り設置
3. 効果的なハエ対策
 - 例) 防虫ネットの活用
4. 清潔で衛星的な環境での育成牛の管理
 - ・・・搾乳牛と同じレベルで考える
 - 例) 除糞頻度、敷料の交換頻度の検討、密飼いの軽減
5. 栄養管理
 - ・・・ビタミンEとセレンのモニタリング（臨床型乳房炎発生が多いとき）、さらに亜鉛、銅、ビタミンA
 - 例) ミネラル剤の給与
6. 適切な周産期管理
 - ① 負のエネルギーバランスの最小化
 - 例) 飼槽スペースの確保、良い粗飼料の給与
 - ② 乳房浮腫の発生予防
 - 例) 乾乳期での餌メニュー、ビタミンE、セレン給与量の確認
 - ③ 分娩前後のストレス軽減
 - 例) 移動タイミング、群構成の検討
7. 抗生物質による治療の検討
 - （菌種同定により傾向を把握した上で）
 - 例) 分娩前治療の実施



【NMCニュースレター2014&JDS2012 De Vliegher,LK.Foxら参考改変】

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2019年2月28日現在

区 分	酪農家戸数			乳 牛 頭 数										
	支 所 名 称	戸数 (避難戸数)	前年度 戸 数	前年比	育成	初妊	経 産 牛				合計	前年度 頭 数	前年比	1 戸当 り頭数
							乾乳 妊娠	妊娠 搾乳	空胎 搾乳	小計				
県 北 支 所	(7)38	41	92.7	%	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	%	頭
県 中 支 所	80	84	95.2		350	107	186	405	889	1,480	1,937	1,988	97.4	24.2
浜 支 所	(34)10	10	100.0		89	30	17	81	118	216	335	337	99.4	33.5
県 南 支 所	44	49	89.8		631	260	261	577	1,044	1,882	2,773	2,901	95.6	63.0
JAふくしま未来(飯館)	(11)0	0	0.0		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪 合 計	(52)172	184	93.5		1,657	559	580	1,590	2,919	5,089	7,305	7,370	99.1	42.5

区 分	月 別 分 娩 予 定 頭 数								販 売 乳 量				
	支 所 名 称	2019 3 月	2019 4 月	2019 5 月	2019 6 月	2019 7 月	2019 8 月	2019 9 月	生乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
		1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛								
県 北 支 所	頭	76	90	79	106	145	147	162	戸	kg	kg	kg	kg
県 中 支 所	95	84	71	82	113	130	123	80	38,376	1,010	27.5	25.4	
浜 支 所	17	9	17	17	19	30	19	8	5,624	703	28.3	26.0	
県 南 支 所	126	132	110	138	165	174	253	44	43,058	979	26.6	22.9	
JAふくしま未来(飯館)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	
県 酪 合 計	314	315	277	343	442	481	557	170	120,430	708	26.7	23.7	

平成30年度受託乳量の状況

平成31年2月の受託乳量は、県全体で前年比96.2%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,369ト、前年比96.3%（対前年同月129ト減）、全農県本部は1,653トの対前年比96.0%（対前年同月68ト減）の実績でありました。東北生乳販連の受託実績については、

前年比98.9%となりました。

東北6県の中で青森県が5,403ト、対前年比105.9%、山形県が4,759ト、前年比104.3%で前年より伸びました。

なお、全国の受託実績は対前年比99.5%となりました。

平成30年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

2月東北全体の用途別販売状況については、生クリーム向けが前年比131.3%と前年を上回り、飲用向けが99.3%、加工向けが94.8%、学乳向けが98.7%、醗酵乳向けが96.2%、チーズ向けが94.9%と前年を

下回り推移した。

なお、今月の酪王乳業の生乳使用量は日量平均51.8ト（前年比101.2%）で、本組合生産量の43.1%、県全体生産量の28.9%を処理しています。

平成30年度2月別支払乳価表

2月分支払乳価については、前年と比べ、飲用向け及び醗酵乳向け・加工向け・生クリーム等向け価格は据え置き、チーズ（ハード）向け4円、チーズ（ソフト）向け5円値上げで取引され、前年対比でプールの乳価、補給金、集送乳調整金単価合せて前年より0円34銭7厘上回る単価となりました。

■東北全体プールの乳代金 4,009,342千円 単価106.711円
 ■内 福島県分プールの乳代金① 467,298千円 単価106.711円
 プール対象外乳代金② 91,880千円
 （学乳向け・買取向け乳代金）
 合計乳代金①+② 559,178千円 単価111.341円

項目	31年2月	前年同月	増減	前々年同月
プールの乳価	105円627	105円303	0円324	105円683
補給金単価	0円801	1円014	-0円213	0円992
集送乳調整金単価	0円236	0	0円236	0
合計	106円664	106円317	0円347	106円675

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

平成30年4月より加工原料乳(加工・生クリーム・チーズ向)に対し、補給金と集送乳調整金の2つに分け支払いをしています。

(東北全体2月)

用途別	販売乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)	シェア(%)
飲用向け	27,804	993.0	99.3	69.0
加工向け	3,025	108.0	94.8	7.5
学校給食向け	2,717	97.0	98.7	6.7
醗酵乳向け	5,853	209.0	96.2	14.5
生クリーム向け	730	26.0	131.3	1.8
チーズ向け	160	6.0	94.9	0.4
合計	40,289	1,439.0	98.9	100.0

備考

1) 買取乳量を除く

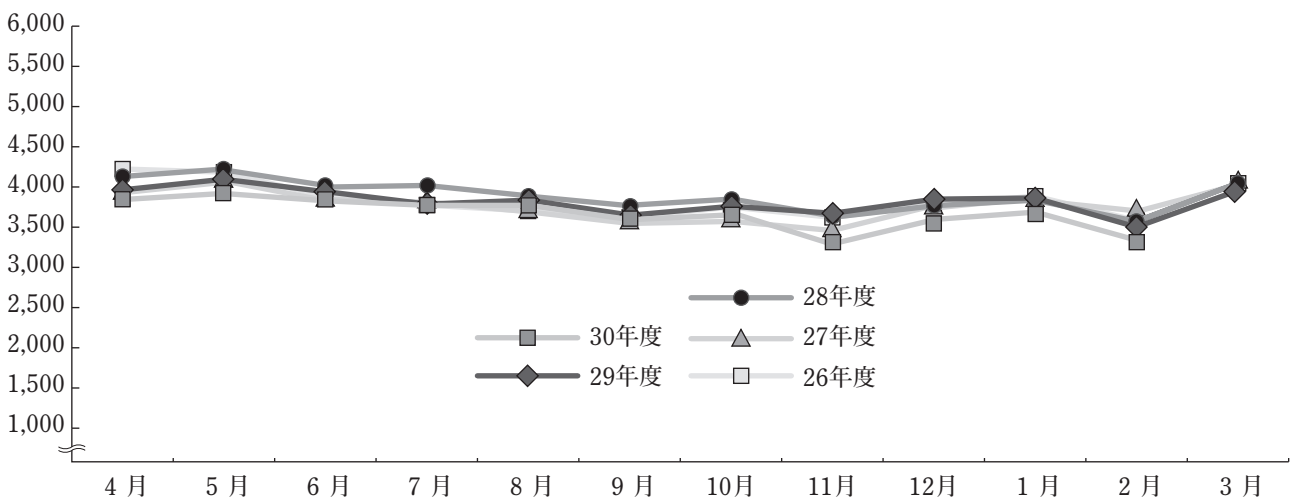
団体別受託乳量の状況

団体名	2月分		
	受託乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)
県酪協	3,369	120.3	96.3
全農福島県本部	1,653	59.0	96.0
合計	5,022	179.3	96.2
東北生乳販連	40,289	1,438.9	98.9
全 国	541,249	19,330.3	99.5

月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
26年度	4,148	4,185	3,879	3,775	3,703	3,621	3,749	3,620	3,781	3,886	3,577	4,035	45,959
27年度	3,921	4,061	3,836	3,802	3,658	3,513	3,575	3,486	3,668	3,830	3,708	4,071	45,129
28年度	4,094	4,231	4,025	4,029	3,894	3,717	3,839	3,664	3,822	3,889	3,576	4,031	46,811
29年度	3,958	4,132	3,940	3,880	3,778	3,622	3,740	3,637	3,797	3,820	3,498	3,948	45,750
30年度	3,865	3,927	3,768	3,758	3,757	3,565	3,617	3,385	3,572	3,687	3,369		
前年比%	97.7	95.0	95.6	96.9	99.4	98.4	96.7	93.1	94.1	96.5	96.3		

単位・トン



年次別・月別支払乳価一覧（補給金・集送乳調整金を含む）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	105.316	106.566	107.245	106.734	104.684	108.041	107.673	107.183	104.902	105.545	106.664		
29年度	105.107	106.247	107.367	106.918	104.637	107.789	107.187	107.002	104.876	105.603	106.317	104.647	106.141
28年度	105.156	106.012	106.878	105.825	104.876	107.459	107.162	106.517	104.921	105.823	106.675	104.617	105.993
27年度	105.116	105.882	106.888	105.964	105.240	107.090	107.342	106.859	105.204	105.468	106.726	104.446	106.019
26年度	100.739	102.193	103.829	102.826	101.978	104.278	104.043	104.000	102.000	102.606	103.222	101.321	102.753

第281回 県酪協乳牛市場成績

平成31年 3月13日開催

購買者数 28名（うち県外9名）

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛 乳牛 初生牛	ET和牛	メス	2 (100)	459,000 454,000	456,500 (101)	91 (101)	5,044 (100)
		雄	24 (100)	680,000 200,000	524,417 (96)	105 (97)	4,985 (99)
	乳牛	メス	2 (100)	84,000 1,000	42,500 ()	54 ()	794 ()
		雄	61 (97)	189,000 5,000	130,836 (118)	71 (92)	1,850 (128)
	交雑牛	メス	52 (100)	302,000 137,000	254,942 (118)	71 (93)	3,614 (126)
		雄	65 (98)	376,000 74,000	314,123 (109)	72 (95)	4,342 (115)
初妊牛			13 (100)	989,000 628,000	820,615 (110)		
搾乳用雌子牛			21 (100)	492,000 247,000	356,000 (119)		

価格：円（落札価格） 率・比：% 体重：kg

初生牛の畜種毎価格帯別分布表

（0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です）

畜種	雌雄	価格帯(万円)																							
		<39	~42	~45	~47	48	49	50	51	52	~57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68			
ET和牛	メス			2																					
	雄	3	1				2	1	3	1	2	1		1	2				1	1	3	1	1		
乳牛	メス	1							1																
	雄	1	2	2	3		3	1	1	1	3	3	1	1	4	1	3	6	16	9					
交雑牛	メス	1		2	2		1			2	2	3	4	1	1	9	9	12	4	5	1				
	雄	2				2	3	2		2	1	1					1	1		3	7	7	9		

初妊牛・搾乳用雌子牛の価格帯別分布表

価格帯(万円)	60	~62	~73	74	75	76	77	78	79	~81	82	83	84	85	86	~93	94	95	96	97	98		
初妊牛			1		1			2		2	1				1		1		1		1		
価格帯(万円)	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	~42	~49
搾乳用雌子牛					1	1						1	1	2	3	1	3	3	2	1		1	1

組 合 の 動 き 3 月

3月1日	経営検討会	3月19日	東北酪農青年女性会議東北発表大会
3月2日	親子ミルククッキング教室	～20日	
3月4日	東北生乳販連理事会	3月20日	福島県農業振興公社理事会
3月4日	福島県酪農ヘルパー利用組合理事会	3月22日	東北生乳販連臨時総会・理事会
3月5日	内部検査	3月25日	福島県農業会議常設委員会
3月5日	全酪連理事会	3月26日	第10回理事会
3月5日	FD24役員会	3月26日	生産委員会
3月6日	酪農政治連盟福島県支部連合会総会	3月27日	福島県酪農青年研究連盟役員会
3月6日	福島県畜産振興協会理事会	3月28日	全国酪農協会役員会
3月7日	福島県獣医師会役員会・理事会	3月28日	J Aグループ東京電力原発事故農畜産物損害賠償対策福島県協議会第63回総会
3月7日	福島県生乳委託者委員会幹事会	3月28日	第12回経営検討会
3月13日	セリ市場	3月28日	第7回再建検討委員会
3月13日	中央畜産会理事会	3月29日	辞令交付式
3月14日	福島県生乳委託者委員会		
3月15日	やまびこ役員会		
3月18日	福島県畜産振興協会通常総会		

理 事 会

第10回 3月26日

議 案

- 議案第1号 平成31年度事業方針並びに計画立案骨子について
- 議案第2号 平成31年度乳牛導入に係る貸付条件の緩和について
- 議案第3号 平成31年度余裕金預入先金融機関並びに運用方法について
- 議案第4号 平成31年度一組合員に対する貸付金並びに貸付金利率最高限度額について
- 議案第5号 平成31年度事業資金の借入並びに最高限度額決定について
- 議案第6号 就業規則と嘱託及び臨時職員就業規則の一部変更並びに宿日直規程の廃止について
- 議案第7号 出張並びに旅費規程の一部変更について
- 議案第8号 嘱託酪農ヘルパー職員給与支給細則の一部変更について

議案第9号 J A福島中央会による一般監査指摘への対応について

議案第10号 年度末賞与の支給について

報 告 事 項

- 1) 平成31年度職員定期異動について
- 2) 今後の日程について

第3回生産委員会

第3回 3月26日

協 議 事 項

- 1) 平成31年度奨励対策(案)について
- 2) 哺育センターの預託料改定(案)について

平成30年度 牛乳・乳製品利用料理コンクール 福島県大会入賞レシピ



郡山女子大学付属高校
深堀 優さんの作品

リゾフィーユ



●●● 材 料 ●●●

(材料:4人分)

・ベーコン	20g	・ご飯	200g
・玉葱	20g	・スライスチーズ	2枚
・人参	20g	・しゅうまいの皮	16枚
・ほうれん草	20g	・ミニトマト	4個
・牛乳	400ml	・えのき	20g
・酪王カフェオレ	50ml	・うずらの卵	2個
・粉チーズ	10g	・イタリアンパセリ	適量
・コンソメ	2g	・有塩バター	10g
・塩	少々	・しょうゆ	5g
・大葉	8枚	・ブラックペッパー	少々

●作り方

- ① ベーコン、玉葱、人参、ほうれん草、えのきはみじん切りにし少し炒める。
- ② ①とカフェオレを煮つめる。煮ついたら牛乳とご飯を入れて煮つめる。
- ③ チーズとコンソメ、塩、しょうゆ、ブラックペッパーを入れ味付けする。
- ④ しゅうまいの皮で大葉とスライスチーズをはさむ。オーブントースターで100℃15分焼く。160℃に温度を上げ2～3分焼き、焼き色をつける。

- ⑤ うずらの卵をゆでる。
- ⑥ お皿にセルクルで形を作ったリゾットをのせ、④を上のにせる工程を2回繰り返す。
- ⑦ 上にトマトとイタリアンパセリと1/2に切ったうずらの卵をのせて完成。

ポイント

リゾットにはないサクツという食感をしゅうまいの皮で出しました。



『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由（ほっと(^o^)/する話題がいいですね）
◎文章だけでも結構です。
◎写真があると最高です。
2. 受付（常時受け付けしています）
メール・FAX・支所経由・直接持参、何でもOKです。
E-mail : yuuki-saitou@fukuraku.or.jp・FAX0243-33-1103

発行者 福島県酪農業協同組合 発行責任者 常務理事 岡 正宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里壇17番地 TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103 URL <http://www.milk.fukushima.jp>